

みどり市温泉施設整備審議会 第9回会議 議事録

1. 開催日時 令和3年11月18日(木)午前10時から午前11時25分
2. 開催場所 笠懸庁舎 第1会議室
3. 出席者
  - ①委員 清水義彦委員(会長)、小松俊二委員、石田義彦委員(副会長)、松嶋一郎委員、高橋健夫委員、深沢隆之委員、正田昌之委員
  - ②執行機関 (事務局) 社会福祉課 課長補佐 新井さゆり、
  - ③事業者 (株)桂設計 高井氏、中村氏

4. 会議の概要

議事として「基本計画(素案)」の説明を事務局から行いました。

小松委員からの提案がありました。

5. 出席者の発言の内容(要旨)

会長あいさつ

【会長】おはようございます。段々計画が図面上に少し具体的になってきたということで、前回ここでの考え、どちらがいいか、決定ではないですがしぼって行って計画のアウトラインが出てきたかなということで、詳細はこれからどんどん考えて行くことですが、大まかなところが決まったところで、第9回になりますので、より具体的にどんなものでもいいかを含めて議論していきたいと思います。

【会長】環境省、国土交通省、省エネの建築物の推進に随分助成を出すようになっていきます。あの辺でゆうのはどのくらい補助金が出ますか。県は出すところはありませんか。相当手厚くなっていますね。桂設計さん調べられますか。

【(株)桂設計】わかりました。

【会長】薪は今高いですか。単価が変わっていますね。アウトドアの関係で薪の単価が高くなっているらしいですね。わたらせ森林組合はみどり市の中にあるんですね。地場の物を使っていくと。それから建築構造物なんかの木材で作る構造制度なんですか。省エネタイプの。構造物の補助金制度。できる限りどれだけこういうものに乗れるかだと思います。ぜひ検討してもらいたいと思います。

一部議事録省略

【小松委員(区長会副会長)】秩父に見にいったことがあって薪を破砕してペレット用のチップにしているのでぜひ検討してもらいたい。薪だと大変なので。薪ボイラーの件ですが、薪だけだと不安定な部分があると思うので化石燃料と併用するのがいいと思います。太陽光発電についてですが、もう少し大きい100kwくらいのをつけてほしい

と思いますが環境省の補助金に、非常時に自立したものをつくりなさいと、蓄電池が必要でお金はかかるのですが、環境省がお金を出すとやっているの、会長が言うように、どうしたらお金がもらえるのかももう少し検討をお願いしたいのと太陽光発電を10倍くらいにした時の試算をしてほしいです。太陽熱温水器は私が大学にいるときにやったことがあって、太陽光発電の3倍のエネルギーがあります。配管がものすごく複雑なので、やめたほうがいいです。やるとなると一人わかる人が担当しないと大変です。すごく熱はもらえますが、管理が大変ですので、難しいかなと思います。概要版の利用者数の比較ですが、高齢者を増やすのは難しいと思います。高齢者は極端に増えません。高齢者の入浴料は私の資料では安くおさえていますので、収益には直結しないというか、今のみどり市の人口から見たり、現行のかたくりの湯の入浴人口から見ると、ちょっと高齢者だけで見ると限界かなと思います。新しいことをするにはすごくお金がかかる、国が補助金をだしてくれる、大きいのは環境省ですが、3億かかることを2億出しますと書いてある、それをするには相当しぼりがあります。良く検討いただいて考えてほしいです。

【会長】小松さんには、環境省のことを良く知っているの、今まで見てきた中のをまとめてもらって、ご意見をいただきたいです。パブコメの資料を見る限りだと、すばらしい施設が出来ると思うと思います。でも、これだけの施設を作るとこんなにかかるんだ、借金はこれだけになるんだ、今までこんなにかかっているんだ、赤字を出して温泉施設を維持してきた、これを打開するためには、料金が500円、あるいは600円出せば財政負担を少なくできるかを知ってもらう。どうゆう料金設定にしないか考えなくてはならないか考えなくてはならない。それで小松さんが提案したみたいに、こうゆうものを提案したいとなった時に住民がパブコメに対して答えてくれます。温泉施設は市民のためにするコンセプトを打ち出してやるわけだから、長所、短所を全部さらけ出してみんなに理解してもらって大多数の意見がどうゆうものなのかみなさんに知ってもらって、あとでこんなお荷物を背負って誰もこないではないかという文句が出ます。パブコメをしっかりやらないといけないなと私は思います。

小松さんの提案を先に聞いてもらうのはどうでしょう。

【事務局】みなさんがよろしければ。

【会長】どうですか。

～みなさん了解～

【会長】パブコメでグラフなどでどのくらい赤字が出ている、赤字覚悟で施設を整備する、料金をこれくらいにしたなら、持ち出しがこれくらいといったわかりやすくしていくのが必要だと思います。やめたほうがいいと言った意見も出てくるかもしれませんが。コンセプトが大切になってきます。コンセプトも市民が賛同してくれるかどうかも大切です。

【石田委員（社会福祉協議会会長）】始めから赤字覚悟で施設整備するというを基本

計画で説明してパブコメで賛同を得ることは必要なことだと思います。始めは予想を上回るような人が集まってくると思いますが、だんだんと減ってリピート客がリピートでなくなってくるかもしれません。何か特徴を活かしたイベントなどを継続して行っていかないと施設には限界があると思います。赤字が出るから辞めれば良いということは出来ないと思いますのでうまく赤字を少なくする検討が必要だと思います。

【小松委員（区長会副区長）】こどもは100円がいいと思います。200円より100円がいいと思います。なぜかというところではお金を持っていません。ワンコインで来られるから。大人も必ず一緒に来ます。

#### 一部議事録省略

【小松委員（区長会副区長）】市のほうでどんなコンセプトでつくるのかということではないか。お金だけを見ると破綻してしまいます。楽しい温泉施設をつくるということだと思います。

【高橋委員（保健福祉部長）】かたくりの湯と大間々老人の家が統合して、大間々の市民の方も増えると言うことで高齢者が20%増になるということにしています。市民に来ていただける施設を作ると言うことで、計画をつくるのは当然のことで、実際やってみて差があるかどうかということは今の段階ではわからないし、目標ということで話をさせていただいてきているので、高齢者としては20%を目指す、全体としては30%を目指したいというのが市の考えであります。

【会長】ここには、統合して1つにすることは素案に書いてありますか。

【事務局】書いてありませんので、統合することは入れていきます。

【会長】市民に知らせないといけないね。市民に納得してもらわないとね。

【小松委員（区長会副区長）】お金のことも書かないと。いいことだけ書いて、悪いことは書かないのはどうか。

【会長】この素案で出したいということであれば、出していいのだけれど、現状はどういう状態になっているのか。いい施設は出来るけど、こうゆう課題はあるよ。現状は知ってもらわないと。これでは市民に実感してもらえない。パブコメが求めているものをA4、2枚くらいにまとめてつけて出してほしい。価格についても決まっていなくて出せないけれど、こうゆう試算、500円くらい、高齢者からは300円くらいとかわかりやすい資料をつくってパブコメの資料にする。この施設はこれだけの人が来ないと維持出来ないといった資料にすることが必要です。

【石田委員（社会福祉協議会会長）】大間々老人憩いの家の管理を社会福祉協議会のほうでしておりまして、漏水などがあつたりして休んでいます。昨日も理事会で大間々老人憩いの家はどのように休んでいるんだといったご意見をいただき、保健福祉部長に説明をしていただきました。かたくりの湯と大間々老人憩いの家が統合して一つになる

ということを住民がどこまで理解しているかわからない。統合して新しい施設を作る  
ということを目的の中に入れてほしい。住民が理解していないところがあります。

【会長】そこから、つながるバスかなんかありますか。

【事務局】バスを出すとか、いろいろ検討していかなくてはならないと思っています。

【石田委員（社会福祉協議会会長）】そうしてもらえるといいと思う。

【会長】パブコメの価格設定は桂設計さんに例として出してもらったほうがいいと思いま  
す。試算があって、概算を出していくのがいいのではないかと思います。どうでしょ  
うか、事務局。

【事務局】その方向で、よろしいかと思えます。

【正田委員（都市建設部長）】パブコメでかたくりの湯と大間々老人憩いの家の機能が移  
転するということが伝わるようにしてほしいです。

#### 一部議事録省略

【会長】パブコメの前につける資料だけでも1回は修正が入れられるようにしてほしい  
です。郵送でもメールでもいいので、委員のみなさんに見せてください。パブコメは  
いつですか。

【事務局】令和3年12月20日～令和4年1月17日です。広報とホームページで周知す  
る予定です。

【会長】イメージ図でいいですからね。

【事務局】候補地の現地は、ご存じの人もいると思いますが、見に行ったほうがよろしい  
でしょうか。

【会長】いいですよ。

【事務局】次回は、令和4年1月24日午後を予定しています。パブコメが終わって、そ  
の時にパブコメの結果と基本計画をお示し出来ればと思っています。

【会長】24日はパブコメの集約で、結果は市民に公表しますよね。パブコメはそうゆうも  
のです。コンセプトの中にCO2削減、地域と一体的となったとか、どんな助成が考え  
られるのかということや、補助金が考えられるとか、桂設計さんには作成してほしい  
です。

【事務局】ありがとうございました。次回は令和4年1月24日午後2時からこの場所  
で行います。基本計画についてご審議をお願い出来ればと思っています。